

事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニアおおとり教室 放課後等デイサービス
事業者向け自己評価表作成日	2026年2月24日（火）
自己評価総括の担当者	西村、山田、津村

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木)	66	72
従業員評価	2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木)	10	11

各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること
<ul style="list-style-type: none"> フィードバックが込み合う時間については、時間を分けてサロンスペースが込み合わないよう心がけている 定期的に教室を超えてのプログラムや日常生活に近い環境でのプログラムを運用している 個別支援計画に沿った支援提供やその支援の内容について保護者様とできるようにしたことや課題の認識統一ができています 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様から見て相談体制が整っていない。（いつ・だれに・どのように相談するかがわからない）

過去の取り組みや課題の振り返り

工夫していることや意識的に行っている取組等	事業所として考えている課題の要因等
<ul style="list-style-type: none"> プランニングの段階で児童発達支援と放課後等デイサービスの時間帯が重なりにくいように設定している。保護者様の送迎時間を10分ごとで段階的にご案内しており、サロンスペースが溢れないようにしている。 堺市内の社内の他教室と定期的に合同のプログラムについて会議を行ったり、本教室内でも近隣のスーパーマーケットにお買い物に行く／公園にお出かけに行くなどのプログラムを開催したりしている。 個別支援計画に沿う立案や実施の仕方、またその内容を保護者様にお伝えする際のフィードバックの仕方に関して、教室内で定期的に研修を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 支援計画の提示やモニタリング面談、またフィードバック時などで保護者様とお話できる時間は設けられているが、保護者様が日ごろの悩みなどを相談する先がわかりにくい（ツールがない・サービスを知らないなど）

さらなる充実と改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
<ul style="list-style-type: none"> 個別支援計画内に関することでも優先順位を付けて、焦点を当ててフィードバックできるようになるための研修機会を設ける。 合同プログラムは、年間行事のように計画的・定期的で開催することで、ご利用者様が季節感をはぐくめる機会・属人的にならないような仕組みを作る。 集団支援内でのお子様の理想状態像をより具体的にイメージした状態で立案・実施し、保護者様にお伝えできるように研修機会を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族支援というサービスについて保護者様にお伝えしていく。（モニタリング面談や個別支援計画の提示時など直接／またはLINEや配布物を活用する） 保護者様からお困りごとのご相談があった際のご対応方法について、ロールプレイなどの研修機会を設ける。 サロンスペースに家族支援をご利用いただける時間帯がわかる表などを掲示する。